

# 碧南ロータリークラブ週報

第2884回例会 平成30年10月3日(水)

●会長 鈴木 健三

**て 健三** 2018-2019 年度 国際ロータリーのテーマ

- ●幹事 角谷 修
- ●会場監督(SAA) 粟津 康之

■例会日 毎週水曜日 12:30 ■例会場 碧南商工会議所ホール

碧南商工会議所内

〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町90

TEL<0566>41-1100 FAX<0566>48-1100 ホームページ: http://www.hekinan-rc.jp

E-mail:info@hekinan-rc.jp

■会報委員 **岡本彰人・鈴木きよみ・小笠原良治・新美真司** 



## ●斉 唱

■事務局

国歌「君が代」ロータリーソング「奉仕の理想」

## ●四つのテスト唱和

## ●本日のお弁当

大正館

#### ●本日のお客様

地区米山記念奨学委員会 委員 神谷恵理様(愛知長久手RC) 米山奨学生 汪洋様

# ●本日の卓上花

リンドウ

# 会 長 挨 拶

皆さん、こんにちは。你好。先日の台風の影響は皆さんどうだったでしょうか。我が家は庭の太い枝が数本折れてしまい、今も後片付けに追われております。今度の週末は角谷修幹事と西尾の60周年、そして私は孫の運動会参加、下区のお祭りと、様々な行事をかき分けかき分け、庭の修復にも励もうと思っております。



鈴木健三会長

本日はこの時期に咲く「彼岸花」についてお話ししたいと思います。台風がくる前の先週、この時期の私の年中行事となっております、半田のごんぎつねの里近くの矢勝川の彼岸花の写真撮影に買ったばかりの Nikon D850 を持って行ってきました。因みに今は Nikon や

SONY  $\alpha$  のハイエンド機を首からぶら下げて日曜の銀座を歩いていても誰も声は掛けてくれません。挨拶してくれるのは、Leica のみです。それはさておき、私が半田の彼岸花を知ったのは、高校 3 年の時に遡ります。当時まだ、純情好青年だった私は名駅近くの塾の夏期講習に通い、隣の席だった半田高校の女の子に「半田は新美南吉の彼岸花で有名なんですよ。」と言われ、知らないと言えない私は「そうだよね。」と答えた後、新美南吉の絵本の中に「彼岸花」という本があるものと思い込み、刈谷市駅前にある明文堂という本屋や愛知県の図書館で新美南吉を何度も読み漁ったものでした。今ならパソコンに「新美南吉 彼岸花」と打ち込めば、「ごん狐」と簡単に出るのでした。今ならパソコンに「新美南吉 彼岸花」と打ち込めば、「ごん狐」と簡単に出るのでしょうが、当時の私は健気にも明文堂のおばちゃんから新美南吉の本をこれでもかこれでもかと何冊も買ったものでした。そのおかげで、後に学校の中間試験で「新美南吉の書いた本の題を知っているだけ書きなさい。」という問題が出され、皆が「ごん狐」しか書けない中、私は 5 つ程すらすら書けました。当時、今のロータリークラブの卓上花の花言葉を紹介するように自分で彼岸花の花言葉を調べたら、真っ赤な素晴らしい花にも関わらず、嫌なものばかりだったのを毎年この時期になると思い出します。卓上花や生け花などでほとんど彼岸花を見ないのには、こんな理由があるからだそうです。

本日は日本が誇る絵本である新美南吉の「ごん狐」を米山の神谷恵理様や米山奨学生の汪洋様にも知っていただきたいと、彼岸花と共にご紹介致しました。

本日もよろしくお願い致します。谢谢。

# 幹 事 報 告

幹事報告をさせて頂きます。

- ・ 他クラブの例会変更のお知らせは幹事報告書の通りでございます。
- ガバナー月信 10 月号掲載のお知らせが届いております。
- ・ 本日、2 回目になりますけども、北海道の義援金の募金箱 を回させていただきますので、よろしくお願い致します。



角谷 修幹事

・ 本日、例会終了後に第4回の理事会を開催致しますので、理事会構成メンバーの方はよろ しくお願い致します。

# 委 員 会 報 告

#### <出席奨励委員会>

総会員数 72 名(内出席免除者 19 名の内出席者 10 名)出席者 58 名	
出席対象者 58/63名	出 席 率 92.06%
欠席者 14名(病欠者 0名)	前々回修正出席率 100%

※十週連続出席率 100%の場合は記念品を差し上げます。

## <ニコボックス委員会>

地区米山記念奨学委員会 委員 神谷恵理様 皆様、本日はありがとうございました。

新美 宗和君 9月23日(日)に第35回歌と舞の祭典を碧南市文化会館で催し、盛況

の内に終了できました。又、キャッチネットワークにも28日に数度放送

され、参加者も喜んだと思います。ご声援ありがとうございました。

角谷 信二君 良いことがありました。

長田 和徳君 9月は欠席ばかりですいませんでした。10月はガンバリます。

岡島 晋一君 先日の全国醤油品評会で、私共の白醤油が大臣賞を頂きました。これを励

みに職業奉仕に頑張ります。

## <親睦活動委員会>

#### 会員誕生日

3日 黒田 昌司君 5日 清澤 聡之君 9日 平岩統一郎君

24日 岡島 晋一君 26日 角谷 修君 29日 杉浦 勝典君

31日 石橋 嘉彦君 31日 石井 和哉君

#### 奥様誕生日

3日 山中 寛紀君の奥様 恭子様 6日 杉浦 栄次君の奥様 ちづる様

18日 奥田 雪雄君の奥様 万里子様 19日 平松 太君の奥様 ふき様

24日 森田 英治君の奥様 明美様 25日 平松 則行君の奥様 啓子様

25日 石川 鋼勇君の奥様 絵梨子様

#### 結婚記念日

6日 藤関 孝典君・千智様34年8日 苅谷 賢治君・益子様4年14日 平松太君・ふき様48年17日 牧野 勝俊君・ひろみ様 31年

THI TA XA XCW HOT ITI VA MXA UNJONW BIT

18日 鈴木きよみ君・正徳様 46年 23日 鈴木 健三君・美津子様 35年

24日 鈴木 並生君・まゆみ様 47年 26日 粟津 康之君・尚子様 27年

26日 大竹 密貴君・弥生様 22年 30日 植松 敏樹君・圭子様 51年

# クラブフォーラム

「ロータリー米山記念奨学事業について」 地区米山記念奨学委員会 委員 神谷恵理様

本日は少し高いハードルをいただきましたので、大変緊張しております。愛知長久手RCから地区に出向させていただいています神谷恵理と申します。本日はどうぞよろしくお願い致します。



神谷恵理様

碧南 RC の方におかれましては、本当に多額の寄付を今までいただいておりまして、地区の方からも重ね重ねお礼申し上げます。ありがとうございます。

さて、ロータリー米山記念奨学事業とは何でしょうか。新しい会員だけでなく、ベテラン会員の皆さんの中にも今さら人には聞けないけど、実はあまりよく知らないという方がいらっしゃるかと思います。まず、簡単に米山記念奨学事業についてご説明をさせていただきます。ロータリー米山記念事業とは、日本のロータリークラブが独自の事業で全34地区が参加する合同のプロジェクトになります。1952年に事業が始まって以来、一貫して日本で学ぶ外国人留学生を支援しています。公益財団法人ロータリー米山記念奨学会というのは、この事業を行うために日本のロータリークラブが共同して運営する奨学財団で、財源は全て皆さんのご寄付で成り立っております。この奨学金の最大の特長は、世話クラブ・カウンセラー制度というのがあることです。他の奨学金は銀行振込が多いのもありますが、米山奨学生にはロータリー活動に共に参加してもらい、交流することを大切にしています。世話クラブ・カウンセラーになったロータリアンからは、カウンセラーをしてロータリーの楽しさを知った、一旦ロータリーを退会したがまた米山に関わりたくなって再入会した、目に見える国際奉仕の最前線、これほど面白いチャンスは滅多にない、といったような声が寄せられています。

米山は日本のロータリー独自の奉仕事業として作られて発展してきました。そのため、ロータリー活動ではあるものの、国際ロータリーとは一線を画する状況がおのずと続いていました。こうした関係が次第に変化してきたのが 2004 年頃からです。2004 年の 11 月、RI 理事会で奨学金の事業を通じ、世界理解と平和に貢献されている財団法人ロータリー米山記念奨学会を賞賛するとされ、これ以来、ロータリー米山記念奨学会が多地区合同奉仕活動(現在の多地区合同活動)の手続きを取るということにより、ロータリークラブのロータリーマークを今後も続けて使用することが認められるという決議がされました。2007 年には、全 34地区からの同意を得て、RI の定める多地区合同奉仕活動として全ての手続きが完了しました。そして、2014 年 1 月に RI 理事会では、ロータリー学友の定義が拡大され、米山学友もロータリー学友の一員となりました。これを受けて、2016 年のソウルの国際大会では、世界中から多くの米山学友が集まり、ロータリーファミリーの一員として参加したのです。

次に米山ではどれくらいの奨学生を支援しているかについてお話しします。米山は外国人留学生を対象とする民間の奨学金では国内最大規模です。2018年度は日本全国で852人が採用され、現在、各ロータリークラブでお世話をしていただいています。累計では、世界127ヵ国の地域から20,396人を支援しています。奨学生の国・地域別の割合は、累計では中国、韓国、台湾が多いのですが、日本ではベトナムの奨学生が急増しております。

米山の奨学金プログラムについては 5 つの種類があります。基本的には、大学・大学院の学生がほとんどで、学部生は月 10 万、大学院生は月 14 万が支給されています。期間は半年から長い人で 1 年です。大学だけでなく、それ以外の教育機関からも奨学生として採用することができます。

奨学生の採用がどのような基準で選考されているかをご説明させていただきます。将来の目標・留学の目的がきちんとしているかどうか、交流への意欲があるかどうか、人柄の良さ、コミュニケーション能力の高さなど、詳しい評価や項目の点数配分は公開できませんが、こういった項目で点数化し、各地区選考委員が面接・選考をさせていただいています。

ガバナーが掲げる当地区の今年の寄付金の目標額は、1人当たり 20,000 円となっておりま

す。地区で奨学生が何人採用できるかは、ほぼ寄付額の全国比で決まります。1人でも多くの 奨学生を採用できるよう、本年度の目標に向かってご協力をお願い致します。

貴重なお時間を頂戴しまして、ご清聴ありがとうございました。

# 米山奨学生 汪洋様

皆さん、こんにちは。奨学生の汪洋です。奨学金をいただき まして、ありがとうございます。

私は今、愛知工業大学の大学院の経営情報科学専攻の博士後期課程の3年生です。私の研究テーマは、中小企業の事業所経営です。今、たくさんのアンケートを取って、博士の論文のま



汪洋様

とめをしているところです。本当に 3 年生になって一番忙しい時期に奨学金をいただきまして、ありがとうございます。とても助かります。

私は日本で勉強をして、博士の学位を取ってから、日本の大学の先生になろうと思っています。順調にいけば、来年の3月までに学位を取って、大学で研究員になって、先生になっていく道で、頑張っていきたいと思っています。

本当にありがとうございます。引き続き頑張ります。

# 次回例会案内

平成30年10月24日(水) 卓話「庖丁コーディネータ!?と云う仕事」 食道具 竹上 代表 廣瀬康二氏